



今年も残りわずかとなりました。保護者の皆さまのご協力のおかげで、子どもたちは健やかに成長し、そして私たち保育士もスムーズに保育活動を行うことができました。ありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願ひいたします。年末年始の楽しいお土産話を子どもたちから聞けるのを楽しみにしています。

1月のうた
乳児 ♪ ゆき
♪ おにのパンツ
幼児 ♪ ゆき
おにのパンツ

【給食より】
《特別給食のお知らせ》
・1月16日 郷土料理
・1月28日 世界の料理
《旬をむかえる『大根』の紹介です》
・大根は、根の部分と葉の部分で含まれている成分が異なります。共通して含まれている栄養成分は、赤血球の生成に不可欠な葉酸、ビタミンC、カリウム、腸内環境を改善する食物繊維があげられます。給食では、汁物からおかずまで様々なメニューでの提供を考えています。

1月の予定		
5日	月	身体測定
9日	金	避難訓練
13～16		個人面談 かもめ・ぺんぎん・らっこ・いるか組の希望家庭
15日	木	誕生会 15：45～ 幼児クラスの誕生児保護者の方は参観していただけます。（各御家庭2名）
20日	火	不審者訓練
19～23		個人面談 くじら組 全家庭
26～30		保育園へ行こう（保育参観） 詳細はコドモンにてお知らせ済です
2月の予定		
2日	月	身体測定
10日	火	避難訓練
16日	月	誕生会
20日	金	不審者訓練

年末年始のお休み
12月29日（月）～1月3日（土）です

クラスのようす 「ダンス」

かもめ0

元々音楽遊びが大好きな0歳児さんたち。最近は保育士や隣の部屋の1歳児さんたちが踊る姿を見て刺激を受け、自分なりにダンスを楽しむ子も増えてきました。特に「せかいはピーポー」「サンサンたいそう」や「おやつたべよ」という曲がお気に入りで、リズムに乗って体を揺らすことを楽しむ子もいれば、その子なりに振り付けを真似ようとする子もいます。音楽を聞きながら体を動かす楽しさをたくさん味わって、ダンスへの興味がさらに深まっていくといいですね。

かもめ1

最近は保育士がCD テックを準備し始めると「ピーポー（世界はピーポー）踊る？」と嬉しそうにお話をしてくれるかもめ組さん。世界はピーポーの曲をかけると「待ってました」と言わんばかりにジャンプをしたり「ピーポー、ピーポー！」と口ずさみながら踊る可愛い姿が見られています。初めての曲は最初のうちは保育士が踊っている所をじっと観察していましたが、最近は初めての曲でも保育士の真似をして踊っている姿が印象的です。音楽遊びが大好きな子どもたちなのでこれからも色々な曲に触れて体を動かしていかれたらと思います。

ぺんぎん

お部屋で何で遊びたいのか問うと、「ダンスしたい！」とリクエストするほど踊ることが大好きなぺんぎん組さん。特に「世界はピーポー」は大人気曲。曲が流れると知っている歌詞を口ずさみながら、お友だちと顔を見合せて楽しそうに踊っています。リズムに合わせて体を揺らしたり、振付を真似したりと、音楽を全身で感じる姿が印象的です。また、アイドル曲にも熱中しており、一人ひとりの「かわいい！」を表現する姿も見られます。ダンスを通して、自分なりに表現する喜びや友だちと一緒に楽しむ気持ちを大切に育んでいきたいと思います。

らっこ

ダンスが大好き！という姿と、そうではない姿がありますが、自由に遊んでいる際に「ダンスしたい！」と一人のお友達が音楽に合わせて踊りだすと、自然と人が集まり、普段はあまり進んで踊らないお友達もいつの間にかダンスをしている・・・なんてことがあります。また、決められた振付を上手に踊ろうとするのではなく、その時に自然と表現した面白い動きから笑いが起き、みんなでその動きをしながら踊ったりすることも！上手に踊ろうとすることももちろん素敵ですが、『楽しく体を動かす』という根本を忘れず、自由に表現できる時間も大切にしていきたいと思います。

いるか

躍ることが大好きないるかさん。先日行われたダンス発表会の「ダイナミック琉球」が特にお気に入りの様子で、色々なお子さんからお家でも踊っているというお話を聞きます。この時期寒くなり、お昼寝からなかなか起きれなくともこの曲を流すと一気に目が覚め、ベットを片付け、余った時間で踊ることも。みんなにとって魔法の曲となっています。しかしそれだけでなく、色々なジャンルの曲も積極的に踊っているため、今後はリズムに乗せて身体を動かさだけでなく、リズムに合わせることも楽しみながら行っていきたいです。

くじら

わくわくタイムのダンスでは基礎のステップから異年齢でのペアダンス、童謡から流行の曲など子どもたちの興味や関心があるもの、その時の「やってみたい」という声で楽しんでいます。12月に行われたダンス発表会では約1年間で培ってきた技術的なものやみんなで踊る楽しさを披露しました。曲に合わせて衣装やデザインも子どもたちが決めていき、個性を表現する機会になっています。くじら組単独の劇もあり、練習や準備に大忙でしたが公演後の歓声や拍手を聞いて達成感を得ることができました。